

平成 16 年 3 月 2 日

F A X 送信のご案内

様

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度は、当事業部の「空室解消ニュースレター」の継続送付をご希望頂きましてありがとうございました。

皆様から頂戴したご意見を元に紙面もリニューアルしました。気分を新たに、読み応えのある情報誌づくりができるよう邁進して参ります。

また、ご意見・ご感想などありましたら、是非、リモデル事業部までお教えください。どうぞよろしくお願い申し上げます。

敬具



〒550-0012 大阪市西区立売堀 1 丁目 6 番 8 号

株式会社 技建設計 リ・モデル事業部

TEL 06-6533-5167/FAX 06-6533-5140

URL [http : //www. giken-net. jp/MAIL remodel@giken-net. jp](http://www.giken-net.jp/MAIL_remodel@giken-net.jp)

空室解消 ニュース レター Vol.13

Contents

2月号

- リモデル事業部長 本間達司のコラム
— 「テレビの魔力」 —
- 今月の BEFORE→AFTER
— 「北加賀屋プロジェクト」 —
- 技建社員のオススメ本
— 「バカの壁」 —
- 心に響いたこの言葉
— 「贈り物の気持ち」 —

* この度は、発送が大幅に遅れましたこと心からお詫び申し上げます。

テレビの魔力

2月も終わりを迎え、気候も暖かくなってまいりましたが、みなさまいかがお過ごしでしょうか。

さて、今回は、祝！「空室解消ニュースレター」発行1周年を記念しまして紙面を一新してお届け致します。（内容はなかなか一新できませんが、まずは形から変えてみました。）

今回のトップニュースは、テレビの魔力と題して**先日より立て続けに在阪3局でテレビ放送された後の反響**を報告してみたいと思います。

「えっ、在阪3局でテレビ放送されたって何のこと??」と置いていらっしゃる方のために少しだけご説明させていただきます。

今回放送して頂いた番組は、

- 1月27日（火） 毎日放送さんの夕方のニュース番組「Voice」
- 2月 3日（火） 朝日放送さんの朝の情報番組「おはよう朝日です」
- 2月10日（火） 関西テレビさんの夕方のニュース番組
「スーパーニュースほっとカンサイ」

の3つです。

しかも、1つのプロジェクトを3つの番組に取上げて頂いたのです。その注目のプロジェクトとは、私共で提案している**「結婚したくなる賃貸マンション」シリーズの第一弾**として、住之江区の北加賀屋にある3LDKのファミリー向け賃貸マンションを1LDK+S（大きな収納）に改装し、しかも20万円分のおしゃれな家具を付けて貸出すという新婚さんに向けた賃貸マンションです。

オーナーさんにとっては、20万円の家具を付けて貸すなんて費用負担はどうするのと、ご心配の声も聞こえそうですが、**改装工事をシンプルに行いその分を家具の購入費用にあてるとというのが基本的な考え方**です。これは、他の物件との差別化を図るのに最適です。

ところで、テレビに3回も放送されてその反響はと聞かれそうですが、3番組の内1番組で強烈な反響がありました。と言っても電話がジャンジャン鳴り響いたのではありません。その反響は実に**静かに分からないように起こっていました。そうです。インターネットです。ホームページです。**

ホームページのカウンターは平均して通常の5倍、多い日は通常の10倍ものアクセスがあり、その**番組の放送後一週間の内に入居希望者によるメンバー登録数が、昨年度の累計登録者数を軽く上回ってしまいました。**



私共にメンバー登録頂いている方の特長としては、

- ① デザイン性のある住空間に住みたい。
- ② 引越しを急いでいないので、良い部屋があれば入居したい。
- ③ インターネットを使って賃貸物件を探している。
- ④ 既存の賃貸仲介業者に不信感をもっている。
- ⑤ 私共の空室解消事業(本事業)に関心を持ち、影ながら応援して頂いている。

私共の登録メンバーは、成約率の高い優良顧客と考えていますが、入居希望地域にご紹介できる物件が少ないために大変困っています。

今月のBEFORE→AFTER

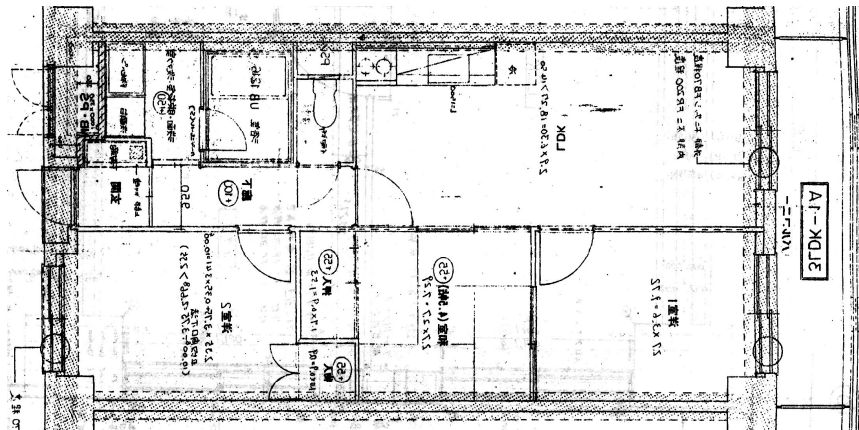
以前からさまざまなご意見を頂いておりました「旧商談中の物件情報」をバージョンUPさせました！！

ここでは、**私共のリメイクを間取りの変更点を中心にご紹介してゆきたい**と思います。

今月ご紹介するのは『北加賀屋プロジェクト』（築19年）です。

3LDKだった間取りを大胆に1LDKに変更したその内容をご覧ください。

もともとは、建築当時多かったファミリー向けの3LDK
家族構成を4,5人と設定していたと考えられます
いまは分譲マンションや戸建に多く住む層ですね



大胆に部屋数を減らし、LDKはゆったりと、収納はたっぷりと
キッチン人気の高い対面式に
今の賃貸ユーザーに多い新婚さん（夫婦二人）向けの間取りです



技 建社員のオススメ本（設計部 徳田）

【 「バカの壁」 】

養老 孟司著 新潮社 680 円



私がこの本に出会ったのは本当に偶然です。
長い通勤時間に読む本を買いに行った時いつもなら小説を買うところが、ふとこの本に目がいてしまったのです。世間では、かなりのベストセラーになっていると後から知りました。

この本は、「バカの壁」をいろんな形で表現しています。
その中の1つで、**【「わかっている」という怖さ】**と言う話があります。

ある大学で妊娠から出産までを詳細に追ったドキュメンタリー番組を学生に見せたそうです。

女子学生の感想は「大変勉強になった」など、一方男子学生は「既に、保健の授業で知っている」と、同じ物を見ても正反対と言っても良いくらいの違いが出たそうです。

なぜかという男子の方は「出産」について、実感を持ちたくない。だから、積極的に発見をしようとしなかった。つまり、**自主的に情報を遮断する「バカの壁」を作っている。**

男子は「全部知っている・わかっている」という。目の前の映像はこれまでの意識をなぞったに過ぎない。本当は、色々知らない場面、情報が詰まっているのに、それを見ずに「わかっている」と思い込んで言うあたりが怖い。**「常識」を「物事を知っている」（雑学）と勘違いしている人が多い**と…。

私も「常識と雑学を混同している」時があります。ただうわべだけの知識ですべて知っているように思い込んでしまっている。私はうわべだけの知識でもいいと思いますが、いろんな解答がある事を忘れていることに気が付きました。

また、この本には、こんな事も書いてありました。

【 あるていど歳をとれば、人にはわからない事がある思うのは、当然のことです。しかし若いうちは可能性があるので、自分にわからないかどうか、それがわからない。だからいろいろ悩むわけです。その時に「バカの壁」はだれにでもあるのだということ思い出してもらえば、ひょっとすると気が楽になっ

て、逆にわかるようになるかもしれません。そのわかり方は、世間の人が正解というのと、違うわかり方かもしれないけれど、**もともと問題にはさまざまな解答があり得る**のです。そうした複数の解を見とめる社会が私が考える住みよい社会です。でも多くの人は、反対に考えているようですね。ほとんどの人の意見が一致している社会がいい社会だ、と。】

最後に、この本を読んで私が思ったことは、**いろんな事に対して自分の固定観念は崩し、その時に応じて最善の解答を毎回出してゆくことがすごく大事**だということです。

まだまだこの本には、色々な例があります。元東大医学部の教授が著者ということもあり、脳の仕組みを学問的に分析しているものもあります。皆さんもこの本を読んで、私と違う感想・解答を出してください。

心に響いたこの言葉



気分新たに新連載として編集 岡崎の心に響いたこの言葉を毎号お送り致します。身近な人に貰った言葉から、ことわざまでいろんな心に響いた言葉をお伝えできればと思っています。

【 人に何かを渡す時、その人がそれをどう使うか考えてみよう 】

これは、友人のMが言っていたひとことです。

私共も仕事をする上で、お礼状を書いたり、このニュースレターやメールマガジンなど発行していますが、それらにも言える言葉であると思います。

みなさんのお手元に届いたこのニュースレターを**どのように読まれるか、どのようなものが楽しんで読んで頂けるか、ひと言ひと言に思いを込めて**書いてゆきたいと思います。

「空室解消ニュースレター」編集部

株式会社 技建設計

〒550-0012 大阪市西区立売堀 1 丁目 6 番 8 号

TEL 06-6533-5145(代) FAX 06-6533-5146

URL:<http://www.giken-net.jp> MAIL:remodel@giken-net.jp

発行人 本間・岡崎

発行日 平成 16 年 2 月 28 日

当社モデルルームは随時見学可能となっております。見学をご希望の方はリモデル事業部までご連絡下さい。

Copyright (c) 2004 (株) 技建設計 all rights reserved.